

中公通信

台風の影響か、猛暑が続いています。熱中症が心配される時期です。各公民館では、夏祭りに向けてお忙しい日々をお過ごしのことと存じますが、体調には充分ご留意ください。

先日、平成 23 年にTVドラマ化された「高校生レストラン」の仕掛け人 岸川政之氏の講義を聴きました。「それぞれのまちには、良いものが必ずある。その良いものを生かすためにいろんな仕掛けをする。」ということがとても印象に残りました。福井の良いものをたくさん見つけて、地域おこしに繋がるようにしていきたいものです。

さて、中央公民館では、各種講座が順調に進んでいるところです。「福井謎解きナイト」は現在申込受付中です。多くの皆様にご紹介ください。

アオッサ第 72 号

<発行所>

福井市手寄 1-4-1

福井市中央公民館

(TEL: 20-5459)

(FAX: 20-1538)

<発行日>

2015(平成 27 年)年 7 月 18 日



環境講座がスタートしました

6月20日(土)環境講座がスタートしました。

今年度は「次世代のためにすぐに始めよう！学んで実践、持続可能な社会づくり」というテーマのもと、全7回の講座です。オープン講座となった第1回目は、里山の果たす役割「子や孫に伝えたい自然体験」という内容で、福井県自然観察指導員の会 会長の組頭五十夫先生にご講義をいただきました。

先生は元理科教員というご経験から、自然の美しさや神秘性、不思議さに感動や驚きを感じることで感性が育まれることを説き、50のおすすめ自然体験チェック項目を挙げられて、子や孫に伝えることの重要性を訴えられました。

また、昨今新聞紙上を賑わせている大名町交差点の街路樹に集まるムクドリ生態についても述べられ、自然界の中で果たす役割も大きいと、将来的には駆除や撃退するのではなく共生できるように考えていく必要があると説かれました。8月以降は以下の内容で開催します。1回のみ参加も受け付けますので興味のある方は是非お越しください。



実施日	内容	講師
8月1日(土) 14:00~16:00	毎日の食生活を考える 「永平寺精進料理のところに学び食と健康を考える生活環境」	曹洞宗大本山永平寺 典座 三好良久 老師
9月19日(土) 14:00~16:00	若手気象予報士から学ぶ福井の気候と天気 「異常気象と災害を考える福井の特徴をふまえて」	気象予報士 日本気象予報士会 北陸支部 副会長 嶋本 祥之 氏
10月17日(土) 8:30~17:00	館外学習 里山は人間社会の根幹を支えている	若狭三方縄文博物館 福井県里山里海湖研究所見学
11月21日(土) 14:00~16:00	人と環境にやさしい公共交通とまちづくり 「車依存の弊害から持続可能な社会とは何かを考える」	NPO 法人 ふくい路面電車とまちづくりの会
12月19日(土) 14:00~16:00	話し合い学習 「環境まちづくりを学ぶ&語る」	特定非営利活動法人 環境市民 理事 下村委津子氏

会場は 8/1,9/19,12/19 はアオッサ 6 階 研修室 602、11/21 はアオッサ 6 階 研修室 603 になります

中公の職員研修会から

『「まちなか」を元気に！～中心市街地活性化について～』という内容で市政出前講座を利用して、職員研修を行いました。現在、まちづくり福井(株)が主催となり、リノベーションスクール支援事業を展開され、遊休不動産の活用と雇用創出を図る新たな都市再生の手法として、全国的に注目されているリノベーションによるまちづくりの説明を聞きました。北陸新幹線の福井延伸が待たれる中、県都福井の玄関口となる福井駅西口が、来春の西口再開発ビル“ハピリン”の開業とともに生まれ変わる時と実感し、公民館としても市民の方々に「まちなか」に関心を持っていただくことを盛り込んだ講座づくりが必要なのだと感じました。

生まれ変わる福井駅西口



青年講座☆NEW☆大人のたしなみ講座ご紹介



福井県立大学の吉弘淳一先生の講座からスタート(*^▽^*)
初対面の方が多い中、終わりの方ではみんなと仲良くなりました



さらにみんなと仲良くなってもらうことをわらいとして、臨床心理士の田中和代先生より、人との関わり方のノウハウを学びました



みんなが打ち解けあったところで、次はワインについてみんなでワイワイ学びました☆香りの違いや色を比べたり、試飲もしました

